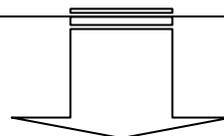


基本理念

施策の柱	重点課題	主な取組
1 一人ひとりがまず実践 ～豊かな食生活で健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食事内容の改善 ○ 食文化の理解と実践（再掲） ○ 食品を選択する力の向上 ○ 環境に配慮した食の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフステージに合わせた食育の推進 ・ 次世代育成のための食育の推進 ・ 健康寿命の延伸のための食育の推進 ・ 災害時等のための備蓄の推進 ・
2 みんなで協働 環境づくり ～実践できる「食」環境	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共食の実現 ○ 食育に係る人材育成・ボランティアへの支援 ○ 地域における食育の展開 ○ 食育実践のネットワーク ○ 食の安全安心の確保（再掲） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食育指導員の地域での活動の展開 ・ 食品関連事業者等による食育の推進 ・ 食の安心安全の確保と情報発信 ・ ・ ・
3 伝え・繋ぐ 京都の食文化 ～はぐくむ豊かな「こころ」と「くらし」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 京都の食生活の温故知新 ○ 地産地消の推進 ○ 食文化の体験と継承 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都の食文化の継承 ・ 地産地消の推進 ・ ・ ・
4 食の安全安心の確保と 安心できる食生活の実現(仮)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者による自主的な衛生管理の推進 ○ リスクコミュニケーションの充実 ○ 正確かつ適切な情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監視指導 ・ 食品の抜き取り検査 ・ HACCPによる衛生管理 ・



京都市民の健康寿命を延伸し、平均寿命に近づける 「生涯にわたっておいしく、楽しく食べる」